富友会会誌

2019

No.72

静岡県立富士高等学校同窓会富友会

富友会総会のご案内

日時　令和元年　8月17日（土）13時30分受付開始 14時00分開会

1. 総　　会　14時00分～14時50分　富士市交流プラザ「多目的ホール」

2. 記念コンサート　15時00分～16時00分　同上
演　者：ソプラノ歌手　久保田　絵美（高61回卒）
東京藝術大学　オーストリア国立モーツァルテウム大学院首席修了

3. 懇　親　会　16時30分～18時00分　ホテルグランド富士「孔雀の間」

4. 会　　費　**6，000円**（当日参加も可）

※富士市交流プラザ　　富士市富士町20-1　TEL 0545-65-5538
※ホテルグランド富士　富士市平垣本町8-1　TEL 0545-61-0360
※担当幹事　高30回・35回・40回・45回
お問い合わせ　TEL 090-6088-4264　北村（高30回）

もくじ

巻頭言……幹事長　舩村　雅彦（高二十九回）…1
100周年に向けて始動……会　長　小室　直義（高十九回）…2
ごあいさつ……校　長　篠宮　晋士……3

随　想……4
「TOSCANA」&「二一会」&「二一会賛歌」　渡井亘（高一回）・私とスポーツ　小野行雄（高四回）・身辺雑記　田邊喬章（高七回）・ディアナ号物語と郷土史　加藤昭夫（高十二回）・旧陸軍富士飛行場の歴史について　大石育三（高十四回）・茫茫と影を踏む　望月雅久（高十九回）・「今、思うこと」　早房照芳（高二十回）

同窓会だより
平成30年度の総会を終えて……14
富嶽祭の参加について……15
「高四回生の諸兄・姉　ラストチャンスに参加を」……17
富士高OGふじざくらの会……17

学校だより
部活動の記録……18
富士高での進路ストーリー……27
大学別合格者数……28
最近3年間の卒業生の合格状況……30
人材の情報提供のお願い……31

事務局より
富友会寄付・会計報告……32
富士高校クラブ後援会からのお願い・編集後記……34

表紙写真「北斎ならどう描くだろうなあ（岩本山）」
撮影　鈴木　毅（高十二回）

校訓

克己心身を練り
勤勉実力を養え
至誠事に当れ

巻　頭　言

富友会　幹事長　　舩村　雅彦（高29回）

「なっちゃん」と聴くと皆さんは誰を思い出しますか、オレンジジュース？ お友達？ 昔の彼女？ 私は何と言っても夏井いつき先生、そうです木曜日夜19：00からテレビ放映している「プレバト!!」という番組で俳句コーナーを指導してくださっているあの夏井先生です。

文字通り私の「マイブーム」（これは和製英語のようです）毎週妻が録画してくれていて必ず見ます。きっとご覧になっている方も多いと思いますが梅沢富美男さんとの絶妙なやり取りが最高ですし他の出演者もどんな地位権威であろうと「一刀両断」良いところは心から褒め、ダメなところは徹底的にダメダシ（ただし夏井先生の心の底に暖かい何かをいつも感じます） 人を指導する立場にある人なら本当に参考になります。

人は皆それぞれ個性があるわけですから指導者たる者、自分の感性が正しいと思えばそれで筋を通すことが大事。それこそが本当の意味で「多様性を認める社会」ということではないでしょうか。ちょっと話がそれてしまいましたが、とにかく面白い。

この俳句の査定ランキングコーナーで毎週いろいろなタイプのゲスト出演者が確実に上達していく姿を目の当たりにしていくと感動することがとても多いです。感動ストーリー満載の最近のドラマを見るよりもたった十七文字のことばに心洗われる気がします。

高校時代、俳句短歌の授業もあったと思いますが当時の国語の先生には申し訳ありませんが劣等生だった私にはほとんど授業の記憶はありません。まさかこの年になって俳句で目頭が熱くなる経験ができるとは思いもよりませんでした。

テレビ局からの回し者のようですが、毎週木曜日夜19：00から「プレバト!!：俳句の査定ランキング」本当にお勧めです。

100周年に向けて始動

富友会　会長　小室　直義（高19回）

昨年来、富士高校創立100周年について触れる機会がいくつかあり、先ずは実行委員会組織の概要（オール富士高で当たる、つまり富友会・学校後援会・クラブ後援会・PTA・学校当局で富友会がその中核を担う）を説明してきました。だがその先の算段が見えてこなかったことを見かねたのか杉山校長（本年３月末退職）からいろいろとアドバイスをいただき大変参考となりました。既に100周年を行った県立高校のいくつかの記念誌や記念事業の取り組み状況等々の紹介を兼ねて示唆をいただいたのは大変心強く、まさに一歩が踏み出せるような思いに至りました。そこでまだまだ（案）の（案）の段階ではあるが実行委員会には次のようなことを諮り計画していけたらと思っています。

①記念事業　・生徒の海外派遣⇒生徒代表５人程度の海外研修への派遣費用を助成する
高２の時の夏休みに一週間程度、３年程度続ける、派遣先はニューヨーク
（受け入れをしてくれる富士高OGの存在）
・トレーニング機器の整備（高酸素カプセル機器導入案等）

②記念誌事業　・100周年記念誌の編集・発刊
（80周年記念誌を基にその後の20年間の資料を加える）

③記念式典事業　・記念式典、講演、演奏など

①～③これらを令和元年度中には実行委員会・準備委員会を立ち上げて、事業概要と予算規模を検討。さらに役割分担や事務局を決めていく。そこから令和２年度、３年度、そして令和４年度に本番100周年を迎えられるように、手はずを整えていきたい。

ということでこれから富友会各位には100周年事業への関心度を高めてもらえるよう機会を得るごとに100周年の意義を伝えて協力を求めていきたいと思っている。そして一番お世話になる学校当局には改めてよろしくお願いを申し上げるところであります。そうした中、本年４月に赴任された篠宮校長は前任の藤枝西校長で100周年を済ませたばかりとのこと、なんとも心強い限りでそうした巡り合わせに幸先のよさを感じています。

さて、話が前後してしまいますが100周年の意義についてです。「富士高のこれまでの歩みを振り返ることにより、これまでの伝統を継承するとともに、次代を担う人材を育成する学校としてさらなる発展を願う機会とする」などと挙げてみますが、100周年の意義・目的・テーマ等についてもご意見を募りたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

ところでですが、昨年の本稿に載せた私のタイトルは「サスティナブル（持続可能）な富友会に」でした。今年はさらに「富友会SDGs」を加えたいと思います。Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）SDGsはいまや世界の共通語です。私が最近聴いた講演（国連環境計画・金融イニシアティブ特別顧問　末吉竹次郎氏）で（SDGsとパリ協定が動かし始めた世界では「創造的破壊（Innovative Disruption）」が、始まっている）という話が極めてインパクトがありました。創造的破壊とは金融に於いての場合だが・破壊されるのはCO_2排出を許容する金融・創造されるのはCO_2排出を拒絶する金融のことだそうです。これほど深刻になってきている地球温暖化問題、私的には「富友会SDGs」を謳って100周年事業の中でも何らかの形で表すことができれば幸いとし、それがこれからの富士高生にThink Globally Act Locallyな人材になってもらえることに繋がることを期待するところです。

ごあいさつ

校長　篠宮　晋士

同窓生の皆様には、益々ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。また、平素より母校に対する深い愛情とともに、本校の教育活動に対しましてご支援とご協力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

今春の人事異動により、県立藤枝西高校より転任して参りました、篠宮と申します。微力ながら本校発展のため、努力して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、本校への赴任が決まった直後、かつての上司から心温まる一通の手紙をいただきました。そこに書かれていたのは、私への叱咤激励とともに、富士高がいかに素晴らしい学校であるかということでした。

本校に赴任して早二ヶ月。この間、授業に、部活動に、そして学校行事に生き生きと取り組む生徒たちの様子を見ていて、それこそが、本校が多くの方々から信頼され、高い評価を受けている所以であると確信することができました。そして、そうした生徒たちと、共に学校生活を送ることができることに大きな喜びを感じるとともに、生徒たちが一層充実した学校生活を送り、希望進路の実現を図ることができるよう努めていかなければならないと、自らに課せられたその使命と責任の重さを実感しているところであります。

ご承知のとおり本校は、本県を代表する普通科進学校として、校訓『克己心身を練れ　勤勉実力を養え　至誠事に当れ』の下、文武両道を謳い、勉学のみならず、部活動に、学校行事にと、何事にも懸命に取り組み、これからの地域・社会、次代を担うに相応しい人材の育成と、人格形成に主眼をおいて、日々の教育活動にあたってきた学校であります。

私は赴任直後、生徒たちに、「前向きな姿勢で学校生活を送り、この富士高を、ますます活気のある学校とし、そして、地域の方々からも、一層、愛され、応援される学校にしていこう」と話し、そのために、心に刻んで実践して欲しいこととして、次の三つのことを伝えました。「自分の目標をしっかりと持ち、その実現に向けて、精一杯努力すること」、「主体的に学習に取り組むこと」、そして、「共に学ぶ仲間を大切にすること、そのために、常に、人として、どうあるべきかを正しく判断し行動すること」です。

生徒たちが、そうした姿勢で日々の学校生活を送り、確かな自己実現を図り、「富士高で学んでよかった」と心からそう思える学校づくりを目指し、教職員と力を合わせ、教育活動の充実、発展に努めてまいりたいと考えております。そして、来るべき創立100周年に向け、これまで先輩方が、脈々と大切に繋いでこられたものを、生徒たちとともにきちんと受け継ぎ、本校の素晴らしき伝統をしっかりと守っていく所存であります。同窓生の皆様には、そうした私どもを、どうか温かく見守っていただきますとともに、母校「富士高」への一層のご支援、お力添えをお願いいたします。

最後になりますが、本校同窓会の今後益々のご発展を心よりお祈りし、挨拶といたします。

随想

「TOSCANA」&「二一会」&「二一会賛歌」

渡井　亘（高一回）

「トスカーナ」と言ってもイタリアのことではない。イタリアに縁やゆかりがあるのかどうか知らないが、これはあるレストランの話である。「トスカーナ」と言う名前からしてイタリア料理専門店かというとそうでもない。和食からフランス料理、中華風料理、名前に因んでパスタ料理等、多国籍料理が出迎えてくれる。献立表には一品料理から定食までそのレパートリーは多彩だ。

私はレストランと道を挟んで右斜めの方向にある歯科医院で妻の歯の治療が終わるまでの小一時間、ここでコーヒーを飲みながら待つのが常であった。初めは立派な構えのレストランに一杯のコーヒーではと気が引けたが、フロントの女性の優しい笑顔に安堵し「コーヒーだけでもいいですか」と尋ねると「どうぞどうぞ」と二階に案内された。すると、待っていたかのようにドアーが開き、ユニホーム姿の女性がにこやかに招じ入れてくれた。最初の不安や緊張感から解放され、用意された窓際の席に着いてしばらくすると、きちんとした身なりのチーフマネージャーがわざわざ注文を取りにきてくれた。たった一杯のコーヒーの注文に何一つ嫌な顔をせず笑顔で応じてくれるのが実に嬉しい。この居心地の良さが、次にもまたと私を誘うのである。それはNさんと言い、人柄の良さと目配り、気配りの良さをレストランの隅々まで行き渡らせていて実に感じのいいマネージャーである。きちんとした身なりや態度には慇懃無礼さの影は微塵もなく、マネージャーとしての品格を保ちながら、接客の言葉の一つ一つ、仕草の一つ一つが来客をリラックスさせている。これは決して表面的なものではなく、Nさんが本来持っている人柄の良さによるものである。接客のノウハウや技術は学習やトレーニングによって容易に手にすることができる。でも、客に食事の喜びや満足感・幸福感を味わわせ、リピーターにまで導く技術はそう簡単ではあるまい。これは長年に渡って培われる接客文化であり、それにはその人の人格が大きく係わっている。Nさんはその文化をしっかり身につけた人である。

コーヒー以外で行くのは主にランチタイムだが、値段がリーズナブルな上、メニューの選択肢も客の好みに応じて豊富である。私はいつも決まって「クリームパスタランチ」それには「コーヒーとケーキ」「サラダバー」が付いていて一、〇〇〇円とは実に安い、それに旨い。よく一緒に行くフランス人の青年は迷わず「オムライス」を注文。彼はコーヒーも紅茶も

飲まない。飲み物は水だけだ。ただし「サラダバー」との間を何往復もして、いろいろなサラダを取ってきては、オムライスと同量を食べる。そして、次の機会にも「オムライス」をと言う。フランスには「オムレツ」はあっても「オムライス」というものはないそうで、盛んに「C'est bon! C'est bon!（セ ボン！ セ ボン！おいしい！ おいしい！）」を繰り返す。御馳走してやって喜ばれ、その上懐があまり痛まないのがいい。

　食事が終わり会計を済ませ、マネージャーの「お近い内に、またどうぞ」の声に送られ二階から降りると、レセプションカウンターの女性がすかさず気付き、わざわざ玄関まで見送り、「有難うございました。またのお越しを」と笑顔で送り出してくれる。雨の時などは傘まで差し掛けてくれる。この優しさがいい。彼女のごく自然な振舞いと美しい笑顔が、ここでもまた次にもという気持ちを起こさせる。これに感動したフランス人青年は彼女とのツウショットの写真に収まり至極ご機嫌であった。

　玄関から駐車場へ続く道はいつも季節の花に彩られ、ここから望む富士山は殊のほか美しい。ここの居心地、景観の良さから「富士高二一会」の会場として再三利用させてもらっているが、今回もまたここを使っての「二一会」を計画しているところである。十年くらい前までは五〇人を越えていた参加者も、一人減り二人減りして、「米寿」を越えた今「五人～八人」の会となってしまった。しかし、集まる諸氏は最後の一人まで富士高校健児「二一会」の灯火を守り続けていこうと意気軒昂である。

＊「二一会」は、旧制中学二一回・高一回卒業生（共に同級生）の集まりである。

全員中学五年で卒業が二一回卒であり、就職・大学進学・新制高校（富士高）三年に編入卒業したのが高一回卒である。

〈二一会賛歌〉

（1）あの日あの時　我が友よ
　　変わらぬ友情　今もなお
　　笑顔の輝く　二一会
　　乾杯しよう　今日の日に

（2）楽し語らい　我が友よ
　　富士を背にした　学び舎で
　　共に学びし　二一会
　　乾杯しよう　過ぎし日に

（3）嬉し懐かし　我が友よ
　　集いし仲間　とこしえの
　　幸せ願い　二一会
　　乾杯しよう　明日の日に

随想

私とスポーツ

小野行雄（高四回）

私たちは昭和二十一年、旧制中学最後の入学生である。戦時下の国民学校では、男性教師は殆ど召集され、年老いた校長先生と女先生ばかりとなった。もともと勉強が嫌いな子供たちは、先生を舐め切って教室は荒れるし、まともな授業は受けられなかった。よくぞ県立富士中学校に入れたものだと今も思う。

勉強が駄目ならスポーツはどうだ？…と言うと、これまた思春期の気になる事情があって、あまり親しめなかった。鼠径ヘルニアつまり脱腸だったのだ。下腹に力がかかると鼠径の穴から陰嚢へ腸が押し出されるのである。時々ズボンのポケットに手を突っ込み周りの人に気付かれぬよう嚢を握って腸を押し戻さなければならなかった。ましてや水泳の時間に褌になるのは最悪だった。

運動が決して嫌いなわけではなく、戦後の貧しさから、ろくな用具もなしに草野球に興じたり、体育の時間に高飛びをやると最後の二、三人に残ったりした。

朧な記憶によれば、確か二学期が始まると間もなく、全校地区別水泳大会があった。どのように区分したか詳細は憶えていないが、私は東部根方地区に所属していた。原田、吉永、須津三村いずれの小学校にもプールはなかった。本格的な正しい泳法を教わることもなかった。どうしてそういうことになったかは今でも不明だが、とにかくこの私が百メートル平泳ぎの選手に選ばれたのだった。川の流れで僅かに浮くことを覚えただけの、どちらかと言えば金槌に近い私は困り果てた。しかし上級生の命令に背くことも出来ず往生した。

当日、私のコースは運悪く真ん中だった。どきどき胸が高鳴るのを感じながらスタート台に立った。ヨーイドンと一斉に飛び込んだ。浮き上って様子を窺うと、どうやら私の後ろには誰もいないようだった。前を追って必死に泳いだ、力んだ、力むほどに手も足も空回り、思うように前進しない。息を切らせてようやく五十メートル、壁を蹴って反転した時、プールの中にはすでに他の選手の影はなかった。恥ずかしさで顔が真っ赤になった筈だが、幸いプールの水が冷やしてくれた。棄権しようと何度も思いながら、横のプールサイドに行くのには何本もコースロープを潜らなければならない。覚悟を決めて独り占めとなったプールを悠然と（？）百メートル泳ぎ切った。パラパラと申し訳のように拍手が鳴った。手足の力が消耗しきって自力で水から上がることも出来ず、誰かに引きずりあげてもらった。ほろ苦い思い出である。

その後、四十歳になるまでに二度のへ

ルニア手術を経て、気にしなくてもよい体になった。若い頃思う存分出来なかったスポーツへの想いに火がついた。富士市の成人学級でまず剣道を習った。一年経過し学級を卒業すると富士市剣道連盟に入り研鑽一年、初段をもらった。ただ剣道の練習時、息切れがして心肺機能の強化を考えなければならなかった。それで始めたのがランニングである。毎朝五時に起きて、原田から船津まで根方街道を往復した。約十キロである。何度かあちこちのマラソン大会に参加した。大した成績は残せなかったが、走ることの、爽快さと歓びを知った。

富士市の陸上競技大会でも何回か千五百メートルを走った。当時、吉田実先生が富士市陸協の役員になっていて、私の記録を見て「一分間違えているのではないかと思った」と後日同窓会の席で話してくれた。当時の一番いい記録は富士宮北高の四百メートルのトラックで走った千五百メートル、四分四十三秒である。四十七歳になって、所属する走ろう会から全国中高齢者陸上競技大会が、和歌山の紀三井寺県営陸上競技場で開催されることを知らされた。自分の実力がどれほどのものか試してみたくなった。盲蛇に怖じずである。一九八〇年十月、一泊二日の遠征であった。退会初日、往年の名ジャンパーで大会委員長の織田幹雄氏が挨拶してくれた。「平常心で肩の力を抜いて走れ」と。まず、八百メートルを走り六位、翌日一五〇〇メートル、雨の中を走った。なんと三位でゴール。記録は四分五三秒と自己記録より一〇秒も遅かったが、賞状と銅メダルを獲得出来た。数日後、知らぬ間に撮られた写真が送られてきた。今も家の壁に飾ってある。「若き日を取り戻さんと疾駆せる我が痩身に力溢れり」と書き添えてある。翌年は甲府、その次は東京国立競技場で走った。この三大会での数々の思い出は、私の凡々たる人生の中で懐かしくも歓びに満ちたものとなっている。

八十五歳になった今、たった月二回だが、水泳教室に通っている。相変わらず水は苦手だ。クロールで五〇メートル溺れそうになって到達する程度である。

あの私の視界から消えてしまった河童のような学友たちは、今どうしているだろうか。健在であればと念じている。

二〇一九年五月

随想

身辺雑記

田邊喬章（高七回）

私の家は旧国道1号線に面していて、バイパスができる前までは交通量が非常に多く、特に夜間は大型トラックの往来が頻繁で、大音響を奏でて通過する。私の家に泊まった知人が一晩中ダンプに追われる夢を見た、と言っていたが、私自身はどうかといえば存外平気で寝ていられたものである。むしろ旅先の宿などで、渓流のせせらぎが耳についてなかなか寝付かれない、といった経験をたびたびしている。

日常置かれている環境の違いによって音の感じ方が異なるのであろう。これは何かの本で読んだものだが、わが国では虫の音は風流なものとして、これを愛でる人は多いが、欧米では虫の音は単なる騒音に過ぎないとする向きが多いそうである。このあたりの違いは、単に環境が異なるというのみに止まらず、ものの考え方の相違によるところが大きいかもしれない。

以前ＮＨＫのラジオ番組で「音の風景」というのがあった。どこぞの鉄道の駅で乗り降りする人々の話し声や荷物を動かす音、朝の市場の喧騒などを聞かせこれを解説するというものである。

最近はあまりラジオを聞かなくなってしまったが、テレビとの比較で考えると映像が見えている場合、映像に囚われてそこにある世界が狭くなる、つまりラジオの方が耳から入る音だけを頼りに、想像の世界を膨らませることができるのではないかと思う。何によらず、全容が全て明らかにされるよりも、想像する、あるいは自分の感情移入ができる余地が残されているほうが良い場合もあると思う。

現代はさまざまの音があふれる時代であり、騒音公害といわれるような場合もあるが、さまざまの音に対してどのように感じるか、というのもまた人さまざまである。

とまれ、今にして思えば、遠い昔に朝の寝床の中で聞いた豆腐屋のラッパの音、納豆売りの呼び声などが懐かしく思い出される。

随想

ディアナ号物語と郷土史

加藤昭夫（高十二回）

嘉永七年（一八五五）十一月二十七日未明に、一隻の黒船が田子浦沖合いに出現した。ロシアの軍艦「ディアナ号」で、皇帝から日本と国交を結ぶ事を命じられた使節、プチャーチン提督が乗船していた。下田で安政地震に遭遇し、津波で船

体が破損し、修理するため戸田湊に向かったが、強風や大波にもまれ漂流してきたのである。

沈没寸前のディアナ号から脱出してくる乗組員を、地元民が決死の救助活動を行い、約五百人の生命を救ったのである。一人の死者も出さなかったのは海難史上稀な事であると言われる。さらに、自分達も地震で大きな被害を受けたのにも拘わらず食料の提供や仮小屋作りなど献身的な世話をした。この人類愛に満ちた行為は高く称賛されている。プチャーチン提督は、報告書で「我々が上陸した付近の宮嶋村では、地震のために破損しなかった家は一軒も残っていない有様だったが、彼らの人間的心労のほどは、到底称賛し尽くしがたいものがあった」と、感謝の気持ちを述べている。

このディアナ号乗組員の救助活動は、富士市の宝の話である。私はこの話を広めるべく紙芝居の上演をしたり、講演活動をしたりしている。

ディアナ号はその後沈没してしまったが、戸田で代船の建造が行われた。「ヘダ号」と名付けられ、戸田は近代造船技術発祥の地と言われた。下田では「日ロ和親条約」が結ばれた。この条約の第二条に「今より後、日本国と魯西亜国との境、エトロフ島とウルップ島との間にあるべし……」と定められている。択捉（えとろふ）島、国後（くなしり）島、歯舞（はぼまい）群島、色丹（しこたん）島が日本の領土である事は明確である。

ディアナ号の来航、遭難、沈没は、我が国や我が郷土に近代化や国際化をもたらしただけでなく、人間としての行為のすばらしさをも教えてくれたのである。そして、日ロ友好の架け橋ともなっているのである。友好親善を深めるため、私は昨年ディアナ号の出港地であるサンクトペテルブルク市クロンシュタットを訪問した。

私が郷土史にのめり込むきっかけとなったのが、ディアナ号の研究である。今や私のライフワークになっているし、生き甲斐でもある。

我が郷土、富士市は雄大な富士山の下で、富士山の恵みを受けながら太古の昔より人々は日々の営みを行い、時を刻んできたのである。郷土に伝わる史実や伝承は、吉原宿の変遷、かりがね堤の築堤や人柱、富士山に帰ったかぐや姫、富士山信仰、製紙工業の発展、浮島沼の開拓など、多岐に渡っている。そして郷土を拓き、発展させてきた幾多の先人もいる。先人の知恵や苦労などにも想いを馳せると生き方の指標となるかもしれない。

「温故知新」という言葉がある。古き事を調べて、そこから新しい知識や見解を得るのである。歴史研究は、単に過去の歴史を知ったり覚えたりするだけでなく、それを基に現在を見つめ、未来を考えたりする事だと思う。それが、郷土を愛する心を醸成し、後世に継承され、さらに

郷土の未来づくりにもつながっていくと思う。

行政や政治、教育、企業経営、そして地域活動などに携わる人々にも郷土の歴史に興味・関心をもってほしい。自分達の住んでいる郷土の歴史を知る事により、まちづくりや経営の視点や方向性も、また違ってくるかもしれない。富士高で勉学に励む若き俊才達にも郷土史を学ぶ楽しさや意義を教えてやりたい。

随想

旧陸軍富士飛行場の歴史について

大石育三（高十四回）

毎朝、起きると2階の窓から霊峰富士を拝みながら朝日を浴びさせていただけるこの地は、もと陸軍飛行場の跡地であったことは、ほとんどの人は知らないことであり、また、旧制富士中学生が、学徒動員されたということを知り寄稿させていただいた。

私の住んでいる富士市五貫島は、町名は「靖国町」と呼ばれている。

思えば、昭和16年12月18日の真珠湾攻撃で、アジア、太平洋地域での戦争が拡大され、昭和18年には戦局は大きな転換点を迎えたのである。本土に襲撃する敵機を駿河湾の水際にて撃墜するために、駿河湾に面するこの地に飛行場を建設することが決定され、江戸時代から加島開墾されたこの地の住民を強制的に家屋移転させられた。移転された家屋は、合計で230戸にのぼったと言われている。

振り返ると、富士飛行場建設には、旧制富士中2年生から5年生の回想分が、富士高70周年記念誌に次のように記載されているので引用したい。

当時中学5年生であった梅原省吾氏は「学徒動員により、全員が田子浦の陸軍飛行場に従事して、本土決戦にそなえることになった。連日、家屋移転や整地作業など、今まで経験したことのない土木作業に毎日くたくたになりながら、この重労働は9月いっぱい続けられた」

また、当時中学4年生であった梅原聡哲氏は「4年生に遂に授業は無く、飛行場が学校となる。毎日、学校とは違う方向の飛行場建設の作業場に通う。スコップ、ツルハシ、モッコに荷車で、富士川左岸の田圃は、汗で濡れた。滑走路が出来、格納庫が作られていく。」

こうして、富士飛行場は、昭和19年9月27日に開設した。当初の滑走路は、幅30メートル、延長600メートル位で、未舗装であったので砂塵もうもうたる飛行訓練場であった。訓練飛行終了後は、半数の者は、特攻基地の「知覧」「万世」等に特攻出撃した。残りの半数の者は、本土決戦用特攻隊員として、訓練に励ん

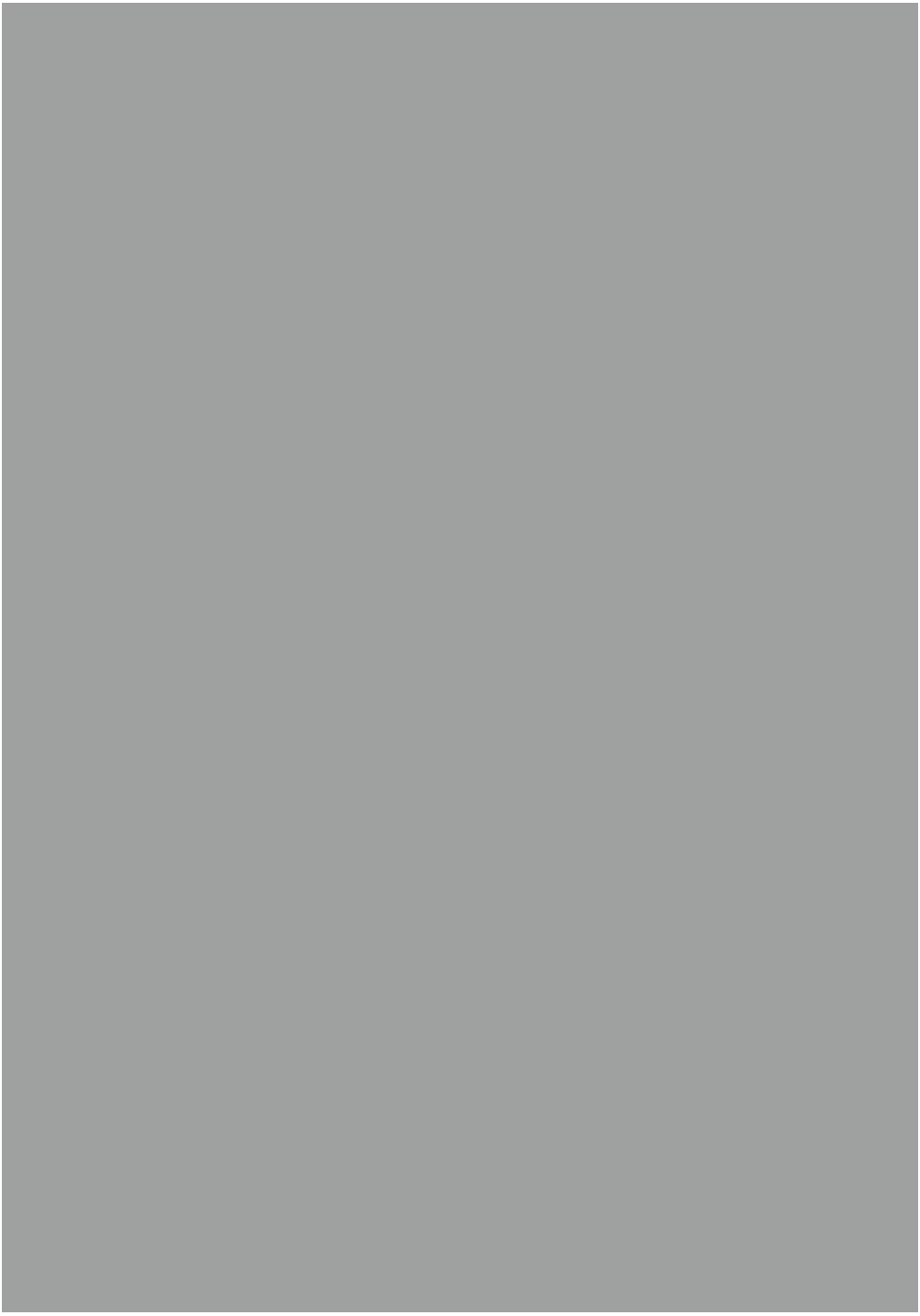
でいた。

しかし、昭和20年8月15日の終戦を迎え、飛行場跡地を開拓地とするために、埼玉県の児玉飛行場を拠点としていた第27飛行師団に所属する野中俊雄大佐が部下らと、この地を訪れ滑走路として使われていた土地で農業を始めながら新たな生活を始めたものである。12世帯の「靖国町」の始まりである。入植した旧軍人のうち、石田一氏は、地名は野中大佐（野中大佐の長女は、富士高6回卒の故渋谷美津子（野中）氏）がつけたと述べられている。石田さんは第27飛行師団の傘下飛行第7部隊に所属していた中尉であり、その後地元中学の校長も務められた方である。「靖国」の地名は、国のために命をささげた戦友の霊をまつる靖国神社にちなんでつけられた。

当時、私がこの地に住んだ昭和50年頃の正月には、町内会で正月の元旦に顔見世があり、野中さんとお話をしたことが思いだされる。戦後の野中さんは、富士の町に行く時には、馬に乗って行ったということを町内会の人から聞いたことがあった。また、野中さんは、『日本のいちばん長い日　運命の八月十五日』に伊藤雄之助のモデルとなっている方です。

現在、幻の飛行場の面影はほとんど消え去ったが、ただ地名としてその跡を刻む場所が開拓記念碑として、旧富士市南公民館敷地に移設され碑文が記され、富士飛行場開拓組合が昭和21年8月3日設立され、入植者は478名で入植決定された。

今、この地を永住の地としてとらえるためにも、今回の投稿に当たって、地元のことを調べることが出来て感謝申し上げる次第である。学年幹事のみなさん、ありがとう。



随想

「今、思うこと」

早房照芳（高二十回）

仕事を終え、40数年ぶりに富士に帰って来た。

10年一昔と言われるので、浦島太郎状態になることは、覚悟していた。

しかし、景色は多少変わったものの、人情や気質は変わりなく、呆気ないほど苦労もなく昔の自分に戻っていた。

子どもの頃に呼ばれた名前で呼ばれ、どっぷりとそしてのんびりした毎日の生活に浸り始めていた頃、地区のお役目が回ってきた。毎日の生活に多少焦りを感じていた頃だったので救いを感じて地区の仕事に飛び込んだ。

労働組合の仕事をしていた私には、富士の町は、善しにつけ悪しきにつけ、のんびりし過ぎているように感じた。自分たちの町をもっと元気に、活気のある町に…住んで良かったと思える町にしたい。そんな思いが湧いてきた。

まちづくりに携わって3年。1年目、2年目は、「まちづくりの認知と参画者増」を、3年目は、「掘り起こし」をキーワードに「新生まちづくり協議会」を発足させ、「田子の浦みなとマルシェ」、「田子浦令和かるた56」、「ウオークラリー」、「みなと祭り」、「大クリーン作戦」「田子浦ギネス」「田子浦お助け隊」など様々な試みの中、確実に人々の中に浸透してきている昨今、もう少しこの活動を続けて行き、次にバトンを渡すことが出来ればと思う。

年齢的なことが色々と言われている今日この頃、皆さん残る力を何らかに役立てて行こうではありませんか。

同窓会だより

平成30年度の総会を終えて

小池智明（高二十九回）

平成最後の第96回富友会総会が、平成30年8月18日（土）に富士市交流プラザで開催されました。

総会では、役員改選案が提案され、井上保幹事長（20回）が副会長となり、新たに29回の舩村雅彦氏が幹事長に就任する等の役員人事が満場一致で決定しました。

記念講演は、我々29回の仲間で㈱時事通信社でスポーツ記者として長く活動してきた若林哲治氏による「東京五輪に挑む2人の女性監督 ～スポーツ記者として寄せる思い～」でした。

東京五輪が2年後に迫る中、女子バレーの中田久美監督、卓球女子の馬場（旧姓星野）美香監督にスポットを当てた話です。

若林氏は、彼女たちが10代の現役選手の頃から取材し、現役引退後、火中の栗を拾うような形でなぜ監督を引き受けたのか等、さまざまなエピソードを交えながら話していただきました。

限界まで追い詰めるスポーツの厳しさ、それゆえの美しさを感じた講演でした。

来年は、女子のバレーと卓球は、監督からも目が離せません。

私は、彼が今でも「若林哲治の土俵百景」で現役の番記者として書いている大相撲

の話も聴きたかったのですが…（皆様、是非ネットで「若林哲治の土俵百景」の検索を！）。

その後、会場をホテルグランド富士に移しての懇親会は、皆様の協力でチケットが４５０枚販売でき、大盛況となりました。

中でも、チケット番号による景品抽選会は、「ブルゾンちえみ」メイクがお似合いの「岩山直樹君と仲間たち」（44回）のリードで大いに盛り上がりました。

さらに全体会終了後、我々は、別室で「富士高29回　還暦学年同窓会」を開催し１３０名余の同級生が集まりました。

クラス別の集まりは別にすると、同級生全体の同窓会は10年振りです。

還暦になっても、高校時代の「富士高体操」をしっかりこなすのは、大したものだと思いませんか？

「まだまだ若いもんには負けられない！」とばかり、３次会、４次会と富士の街に散って行きました。

終わりに、総会・懇親会の開催に協力いただいた34回、39回、44回の役員の皆様、加えて学年同窓会まで盛り上げてくれた同級生の役員の皆様に深く感謝申し上げます。またチケット販売にご尽力いただいた各学年幹事の皆様に心よりお礼申し上げまして、ご報告とさせていただきます。

富嶽祭の参加について

渡邉　和泉（高三十一回）

令和元年６月２日、お天気も良く、令和になって初めての富嶽祭一般公開のこの日、たくさんの方々で富士高は大変賑わっておりました。

私は１日の搬入と準備に続き、富友会の展示ルームである特３Ｂという教室に行きました。この教室は、普段は囲碁部の生徒達が使っているらしく、囲碁の道具が窓辺にありました。今年の展示の担当は、高校31、36、41回生。私は一番の先輩であるのでリーダーシップを見せなければならないのでしょうが、５年前の記憶もすっかり薄れていて、後輩達に助けられながらの２日間となりました。

展示は、幹事の加藤勇樹くんが「富友会美術同好会」の方に事前に連絡してくれていたので、太田昭先生をはじめとす

る同好会の皆様の素晴らしい作品が集まりました。その中で、新参者の私も参加させて頂きました。といいますのも、高校31回生の幹事の学年からも誰か作品を出して欲しいということで、私が「キャンドル作り」をしていることを知った加藤くんが「よかったぁ～ここにいた」と言わんばかりに私に頼んできたからです。あまりにもほっとしている加藤くんを目

の当たりにしてしまって、私はすぐに引き受けることにしました。

私はキャンドルと筆ペンを使った書を展示させて頂くことにしました。錚々たる諸先輩方の素晴らしい絵の中で、かなりポップなキャンドルやアロマワックスサシェやこじんまりとした書で気恥しい思いもありましたが、「女子ウケにちょうどよかったね」と言って頂いて安堵しました。廊下に飾ったキャンドルを見て「可愛い」と言って下さる声を聞きつけては「どうぞ中もご覧下さい」と教室の中へ皆様を案内させて頂きました。「素敵～」とたくさんの声を頂いて、かなり嬉しい私でした。ご来場の方々と、一緒に係を務めてくれた同級生や後輩の皆さんと共に、楽しい時間を過ごさせて頂きました。

一日過ごしてみて気づいたことがあります。まずは富友会のこの部屋だけかなり地味だったということです。もう少し入口の装飾をしたかったなという点。それに合わせて出品数ももう少し欲しかったなと思います。そして、テーブルと椅子を用意して休憩スペースを設けたかったねという意見もありました。たくさんの人の中を歩き回る文化祭ですから、ご年配の方がちょっと座って休憩できる場所を、この富友会の部屋で提供するのも良いアイディアかもしれないと。毎年携わる学年が変わりますし、幹事さんは大変ですが、少しでもこの意見が来年からの参考になればと思います。

外では野球部を応援する応援団の声がしました。校舎内では文化部の様々な展示やデモンストレーションも華やかで、私もかなり興味深く楽しませて頂きました。美術部のハーバリウムのボールペン作りは人気があり過ぎて私はできませんでした。華道部でフラワーアレンジメントをやってから吹奏楽部の演奏を体育館に聴きに行きました。

私の現役時代と一番違うのは、父兄が

たくさん来場していることだと思いました。私達の時代には親は見に来なかったと思いますから。私にとってのこの2日間は、蘇る思い出に和み、仲間との絆を感じる時間でもありました。時代や校舎が変わっても、富士高等学校の伝統は変わらない。これからもその伝統を富友会会員皆で守っていきたいと思います。

「高四回生の諸兄・姉　ラストチャンスに参加を」

昨年も同様の記事で呼びかけましたが、同窓会の日程を遅らせ本年十月十八日（金）に開催する運びとなりました。

卒業後六十八年同輩の多くを見送ることとなった昨今、同窓会開催の限界に至りました。

昭和・平成・令和と三時代に亘り同窓会が継続できたことは、何と云っても六年間（旧中・新高）培った同輩の固い友情があってのことであり、我々四回生の誇りとするところです。

諸兄・姉、有終の美を飾る同窓会に多数の参加を期待する次第です。

四回生　代表幹事　鈴木智博
電話〇五四五―三四―一六四八

【富士高ＯＧふじざくらの会】

当会は富士高卒業生の女性の会です。会則もない親睦の会ですが、各回生の方々が声を掛け合い参加しております。

いつでも、気軽に参加できる会ですので、ぜひ先輩、同級生、後輩の方々と楽しいひと時をお過ごしください。

令和元年度行事予定

＊第５回アフタヌーンコンサート

…シャンソン「枯葉」・「愛の讃歌」他

歌手　佐野加織
井上夏代（20回生）
勝山佳代子（31回生）

日時　令和元年11月９日（土）
13時開場　13時30分開演
場所　ロゼレセプションホール
会費　２，０００円(飲み物＆ケーキ付)

＊新春のつどい

日時　令和２年１月25日（土）
11時～13時30分
場所　ホテルグランド富士
会費　６，５００円

〈連絡先〉
石川晶子（20回生）
住所　〒４１６―０２０１
富士市厚原５９４―１４
電話　０９０―２１８４―９９８８

風雲起り血は湧きて

部活動の記録

【陸上競技部】

新人戦　県大会出場

國司　千晶	2年	200m	
		400m	（県2位）
丸山　結子	2年	1500m	（東海7位）
		3000m	（東海出場）
大村　遼河	2年	400mH	
金ヶ崎直哉	2年	400mH	
佐野　雄太	2年	3000mSC	
小泉　優太	2年	走高跳	（東海出場）
木又　康太	1年	走高跳	
鈴木　脩斗	1年	110mH	

4×400mR

男子（小泉・金ヶ崎・大村・鈴木）

女子（木内・諏訪部・俵・國司・田中）

運動部

【野球部】

全国高等学校野球選手権　静岡大会　2回戦進出

秋季大会　東部大会　3回戦進出

敗者復活4回戦進出

富士市スポーツ祭　優勝

【サッカー部】

平成30年度高校総体東部地区大会　11位

第97回全国高校サッカー選手権

静岡県大会出場

平成29年度東部高校新人サッカー大会

平成29年度高校新人サッカー大会　出場

静岡県東部地区ユースリーグ　11位

静岡県高等学校新人大会東部予選　6位
静岡県高等学校新人大会県大会　ベスト16

【女子ハンドボール部】

高校総体東部予選　準優勝
高校総体県大会　ベスト4
高校選手権大会　優勝
新人戦東部予選　優勝
新人戦県大会　優勝
東海高校選手権大会　出場

【男子ソフトテニス部】

第66回高校総体
団体　東部8位　県ベスト16
個人　伊藤・小林快ペア　東部ベスト32
県大会出場
新人戦
団体　東部7位　県ベスト16
個人　吉田・小林快ペア　東部ベスト32
県ベスト16
伊藤・佐藤ペア　東部ベスト32
県大会出場
髙橋・山口ペア　東部ベスト37
県大会出場

【女子ソフトテニス部】

団体
静岡県高等学校総合体育大会
東部ベスト16　県大会出場

県高校駅伝
男子（佐野・山本・渡邉・矢倉・宮澤・大野・宇佐美）
女子（丸山・髙・俵・木内・深澤）
インターハイ　県大会出場
國司　千晶　2年　200m
400m（全国出場）
丸山　結子　2年　800m
1500m
小泉　優太　2年　400m
走高跳（東海出場）
小熊　優志　3年　走高跳（県7位）
三段跳
渡辺　愛美　3年　400m
帯津　実央　3年　100mH
大村　遼河　2年　400mH
金ヶ崎直哉　2年　400mH
平田　憲史　3年　三段跳
三枝　美月　3年　走高跳
女子4×100mR
（渡邊・國司・帯津・諏訪部）
4×400mR
男子（大村・小泉・平田・金ヶ崎・長谷川）
女子（渡邊・丸山・木内・國司・帯津）

【男子ハンドボール部】

高校総体静岡県東部予選　4位
高校総体静岡県大会　ベスト16
静岡県高校選手権大会　ベスト8

【男子バレーボール部】

4月　春季東部選手権大会

富士　1－2　松崎

富士　2－1　沼津東

富士　1－2　韮山

5月　高校総体東部地区大会

富士　2－1　富士宮西

富士　2－1　富士宮北

富士　1－2　稲取

富士　2－0　沼津城北

富士　0－2　飛龍（第6位）

高校総体県大会

富士　2－0　浜松湖南

富士　0－2　静清（ベスト16）

9月　秋季東部選手権大会

富士　0－2　日大三島

10月　全日本バレーボール高等学校選手権大会

静岡県予選

富士　2－0　伊東商業

富士　2－0　御殿場

富士　1－2　浜松市立（ベスト16）

【女子バレーボール部】

5月　高校総体東部予選

富士　0－2　富士宮東

9月　秋季東部選手権大会

富士　0－2　富士市立

10月　全日本選手権大会静岡県予選

富士　2－0　浜松啓陽

静岡県高等学校新人体育大会

東部ベスト16　県大会出場

個人

静岡県高等学校新人体育大会

東部ベスト16　平松・勝俣ペア

【男子バスケットボール部】

平成30年度　静岡県高等学校総合体育大会

バスケットボール競技

東部地区予選リーグ

対吉原　104－39

対沼津東　68－60

対沼津商業　50－75

平成30年度　東部新人バスケットボール

選手権大会予選リーグ

対御殿場　45－47

対暁秀　60－42

対田方農業　66－41

対富士東　39－46

【女子バスケットボール部】

高校総体バスケットボール競技東部地区

予選リーグ　Fブロック3位

東部新人バスケットボール選手権大会

予選リーグ　Aブロック4位

バスケットボール選手権大会静岡県大会

1回戦敗退

鈴木なずな

二段　佐藤　若菜

【卓球部】

静岡県高等学校総合体育大会

男子ダブルス　高木　勇雅・浦川　拓也ペア

東部ベスト24　県大会出場

静岡県高等学校ジュニア選手権大会

浦川　拓也

望月えりか

岩城　陽菜

県大会出場

静岡県高等学校新人選抜卓球大会

男子団体　9位

女子団体　11位　県大会出場

女子個人　望月えりか　16位　県大会出場

東海卓球選手権大会ジュニアの部出場

望月えりか

岩城　陽菜

【山岳部】

県総体登山競技　男子　優勝

全国高等学校総合体育大会（三重県）

登山大会男子　20位

舘野　岳時

植松　真一

北原　稔朗

鈴木　康平

県総体登山競技　女子　2位

富士　0－2　浜松南

【柔道部】

インターハイ東部予選

個人戦66kg級　篠原　壮汰　2回戦進出

個人戦73kg級　大倉　一真　2回戦進出

東部選手権

個人戦73kg級　大倉　一真　第7位

東部新人戦

個人戦73kg級　大倉　一真　第6位

県大会出場

【剣道部】

インターハイ東部予選

男子団体　6位　県大会出場

女子団体　5位　県大会出場

男子個人　小泉　伸悟　15位

東部選手権

男子団体　9位

女子団体　4位

石垣杯　男子出場

女子出場

新人戦東部大会

男子団体　5位　県大会出場

女子団体　5位　県大会出場

男子個人　渡邉　晃己　7位

女子個人　古澤　佳奈　13位

昇段

三段　古澤　佳奈　飯塚　ねね

２回戦　富士　０－３　富士見

順位戦　富士　２－３　富士東

富士　３－２　伊豆総合

７位で県大会出場

高校総体県大会

学校対抗戦

１回戦　富士　３－２　島田商業

２回戦　富士　０－３　星陵　　ベスト８

新人戦

２年男子ダブルス　吉本・篠原ペア

東部13位　県ベスト16

２年男子シングルス　吉本　皐龍

東部14位　県ベスト16

学校対抗戦

東部５位　県ベスト16

【女子バドミントン部】

新人バドミントン大会東部地区予選会

１回戦　富士　１－３　伊東商業

文化部

【吹奏楽部】

第51回静岡県管打楽器アンサンブルコンテスト

東部大会	打楽器四重奏	金賞
	サクソフォン四重奏	金賞
	金管七重奏	銀賞
	木管八重奏	銀賞
県大会	サクソフォン四重奏	銀賞

東海高等学校総合体育大会（愛知県）

登山大会女子　　優勝

久保田百音

池田　玲那

金指　澪奈

佐野　真紀

【水泳部】

静岡県東部高等学校総合体育大会水泳競技

50mフリー	５位　望月麻結子
100mフリー	４位　望月麻結子
100mバタフライ	10位　伊藤　洋来
	10位　松野　優美

女子400mフリーリレー

５位　若林・中里・松野・望月

静岡県東部高等学校新人水泳競技大会

50mフリー	４位　望月麻結子
	６位　伊藤　洋来
100mフリー	４位　望月麻結子
100mバタフライ	５位　伊藤　洋来
	５位　松野　優美
200mフリー	６位　竹田　敦哉

男子800mフリーリレー

９位　伊藤・向山・青島・竹田

【男子バドミントン部】

高校総体東部大会

学校対抗戦

１回戦　富士　３－１　加藤学園

第42回文部科学大臣杯

全国高校囲碁選手権大会全国大会

男子個人戦

金森　　慧　　第５位

【将棋部】

平成30年度静岡県高等学校東部地区

新人戦東部地区団体戦　　６位

平成30年度静岡県高等学校東部地区

新人戦東部地区個人戦　　６位

【美術部】

静岡県高等学校美術・工芸展

東部展

入賞絵画

「神より賜わりし命」　２年　亀井　健矢

「高原の記憶」　２年　深澤　　結

「可能性」　１年　市川　優翔

「記憶」　１年　大倉　千奈

地域との交流

富士北地区「北翔まつり」パフォーマンス

特別養護老人ホームあおばへ絵画を提供

【百人一首部】

第29回静岡県高等学校かるた選手権大会

団体戦　富士高校Ａ　　準優勝

東海地区高等学校かるた大会

競技の部　　準優勝

読誦の部　近藤　那月　　優秀読手

個人重奏コンテスト

県大会　個人の部　南　颯太　　金賞

重奏の部　金管八重奏　　銀賞

フルート三重奏　　銅賞

ジュニア打楽器アンサンブルコンクール

全国大会　打楽器四重奏　　優秀賞

第59回吹奏楽コンクール

東部大会　　銀賞

第26回静岡県高等学校吹奏楽祭

準グランプリ

【音楽部】

第３回静岡県高等学校軽音楽新人大会

オリジナル部門　　優秀賞（県２位）

unmajority

【演劇部】

東部高等学校演劇研究大会（富士会場）

宇佐美香奈　作「８・31」

審査員特別賞　ならびに　創作脚本賞

【囲碁部】

静岡県高等学校囲碁選手権大会（東部）

男子個人の部

金森　　慧　　優勝

静岡県高等学校囲碁選手権大会（県大会）

男子個人の部

金森　　慧　　優勝

第40回全国高等学校かるた選手権大会

（静岡県予選優勝により出場）

団体戦　ベスト８

個人戦　Ｂ級　藤巻　春翔　準優勝

Ｃ級　城　あいか　準優勝

Ｄ級　仁藤もも香　優勝

Ｄ級　浅野目実希　３位

Ｄ級　望月　芽以　３位

Ｄ級　赤井　姫里　３位

第42回全国高等学校総合文化祭

小倉百人一首かるた部門

島　花奈衣、北澤　礼韻、陣野原　翔、青木このみ

団体戦の部に静岡県代表として出場　第３位

第26回全国高等学校小倉百人一首かるた読手コンクール

近藤　那月　５位

第１回全国競技かるた秋田大会

Ｂ級　青木このみ　優勝

第５回静岡県かるた初心者大会

Ｃ級　渡邊　水月　優勝

Ｄ級　太田　絢菜　優勝

佐藤　彩音　準優勝

第30回静岡県高等学校かるた選手権大会

団体戦　富士高校Ａ　優勝

富士高校Ｂ　３位

第30回静岡県高等学校かるた新人大会

富士高校Ａ　優勝

富士高校Ｂ　４位

第29回静岡県高等学校かるた新人大会

富士高校Ａ　優勝

富士高校Ｂ　４位

富士高校Ｃ　８位

第36回全国競技かるた東京吉野会大会

Ｃ級　宮川　愛海　優勝

第19回全国競技かるた愛知大会

Ｄ級　小長谷海翔　準優勝

渡邊　水月　準優勝

第17回静岡県高等学校かるた名人戦

島　花奈衣　名人位獲得

北澤　礼韻　準名人位獲得

第51回全国競技かるた静岡大会

Ｃ級　飯野　真希　優勝

遠藤　愛佳　準優勝

清　吉毅　準優勝

小長谷海翔　３位

第76回全国競技かるた桑名大会

Ｂ級　北澤　礼韻　優勝

第90回全国競技かるた学生選手権大会

Ｃ級　渡邉　恵美　準優勝

全国職域学生かるた大会

団体戦　富士高校Ａ　Ｂ２級　７位

第32回全国かるたさがみ野大会

Ｃ級　陣野原　匠　３位

第26回全国競技かるた多摩大会

Ｂ級　藤巻　春翔　準優勝

青木このみ　３位

入選　28ＨＲ　馬場　柚羽
12ＨＲ　名倉　愛子
16ＨＲ　森下　桃

平成30年静岡県東部高等学校連盟
第３回コンクール
１席　24ＨＲ　小山龍之介
２席　23ＨＲ　錦織　来瞳
特選　16ＨＲ　蓮子　真史
入選　22ＨＲ　大内なつみ
25ＨＲ　佐野莉々果
26ＨＲ　金剌　知夢
28ＨＲ　馬場　柚羽
12ＨＲ　名倉　愛子
13ＨＲ　鈴木　結衣
16ＨＲ　小林　桃香
16ＨＲ　船村　雄輝

【書道部】

第63回新春書作展
県研究会理事長賞　石川　詩苑
優秀賞　山口　萌花
佐藤　菜月

第37回全国橘花書道展
条幅の部
大　賞　橘花展会長賞　朝比奈真咲
静岡市議会議長賞　島田　早規
全日本書道連盟奨励賞　石川　詩苑
準大賞　静岡県書道教授会会長賞　篠原　凜
山口　萌花

富士高校Ｃ　13位

東海地区高等学校かるた大会
競技の部　優勝
読誦の部　岩沢　晴　最優秀読手

第20回全国競技かるた愛知大会
Ｂ級　秋月　奏子　優勝

【写真部】

平成30年静岡県東部高等学校
第１回コンクール
３席　22ＨＲ　佐野　唯夏
特選　35ＨＲ　前澤　遼香
16ＨＲ　森下　桃
入選　32ＨＲ　飯村　建成
33ＨＲ　梅津　晴花
33ＨＲ　吉村　陽香
37ＨＲ　遠藤優梨香
23ＨＲ　錦織　来瞳
25ＨＲ　佐野莉々果
16ＨＲ　小林　桃香
16ＨＲ　船村　雄輝

第36回静岡県高等学校写真コンクール
入選　22ＨＲ　大内なつみ
24ＨＲ　外木　桃華

平成30年静岡県東部高等学校連盟
第２回コンクール
２席　22ＨＲ　大内なつみ
特選　16ＨＲ　小林　桃香
18ＨＲ　清水　七美

【自然科学部（生物班）】

第62回静岡県学生科学賞

「県科学教育振興委員会賞」

生徒理科研究発表会東部大会

最優秀賞

【自然科学部（数学班）】

数学甲子園　地方予選出場

科学の甲子園　県内一次予選　出場

第29回日本数学オリンピック　本選出場

【映画研究部】

立川名画座通映画祭　新人賞

ＮＰＯ法人映画甲子園主催

高校生のためのeiga worldcup 2018

地域部門　入選

静岡市書道協会長賞　吉村　花凛

焼津市文化連盟会長賞　鈴木　綾乃

半紙の部

大　賞　静岡県教育長賞　佐藤　菜月

焼津市教育長賞　宮下　万由

静岡市日中友好協会長賞　大石　夏未

松山　由奈

第64回静岡県高校書道展

個人の部

特選　石垣　綾夏

地区選抜の部

奨励賞　富田　真由

第71回静岡県書道連盟書初め展

県知事賞　藤原　桃子

県教育長賞　佐藤　菜月

県書連会長賞　石垣　綾夏

富士市教育長賞　中村　梨美

【新聞部】

第22回全国高校新聞年間紙面審査　優良賞

平成30年度静岡県高校新聞コンクール

優秀賞

表紙写真を提供していただけませんか？

富友会会誌の表紙になる富士山の写真をお持ちの方、御提供下さい（縦長の構図で、初夏のものを希望します）。来年５月までに富友会校内幹事までお寄せ下さい。

富士高での進路ストーリー

思い起こせば、3年前、本校の入学式は土砂降りの雨でした。そして、そこから、この学年の生徒の、まるで怒濤のような富士高の生活がスタートしました。入学したての頃は、みな初々しくて、子ども子どもした、本当に元気な声で挨拶をする生徒たちばかりでしたが、その、純粋で、あどけなくて、かわいらしい生徒たちに、富士高は、もしかしたら、子どものままでいられないような、大人の生活に近いものを要求したのかもしれません。質と量が求められる授業のため、テストのため。また、毎日の予習、復習、課題、部活、と追われて、少なくとも睡眠時間を削り、休日にのんびりすることを許さなかった。しかし、よくぞ、ここまで、見違えるように逞しく、タフになって成長してくれました。保護者の皆様には、この受験を終えるまで、生徒たちを温かく見守り、また、学校の指導を尊重し、ご協力くださいましたことに、この場をお借りして感謝申し上げます。思えば、我々職員にとっても、この生徒たちに出会い、いっしょに過ごせたことは、このうえない幸せなことだったと今更ながら感じております。

さて、今年のセンター試験は、国語が一気に易化して前年の平均点から大きく跳ね上がり、英語リスニングが例年並みに戻ったことなどによって、全体として得点が高騰しました。(比較的国語に強味があったこの学年にとっては不利に働いたかもしれません。)その影響で、本人の手応えとしては頑張って点を取ったように感じているにも関わらず、実際はむしろ相対的に失敗しているといったケースもまま見られ、非常に出願の難しい「国公立大学入試」になりました。700点を超えた生徒は、自分では取れたという実感を手放せず、出願校を下げるのに大いに抵抗を感じたことだろうと思います。あるいは、今までの模試結果が悪くなかっただけに、自分がセンターで取り切れていないという現実を受け止められなかったか。何にしても、今までの富士高の成績上位層にしては取りこぼしがやや目立つように思います。少し無理めに突っ込んでいく形になったからではないかと思うのです。言うまでもなく、国公立の難関大は普通に打ったとしても、その難関大に見合った二次力を養成するのは容易いことではありません。それなのに、ビハインドで受けて、それをひっくり返してくるということは、その大学に合格するだけの「相応の実力」では済まなくなる。つまり、ビハインドで受験するということは、もっと上位の大学に合格できるほどの実力が求められる。センター試験で失敗することの怖さを改めて痛感します。

とは言え、この厳しい入試をよくぞ最後まで闘いきってくれたと思います。苦戦を強いられる中、それでも、全体としては前年度並みの進学実績を残せたこと、特に、多くの生徒が進路を決める中、気持ちを奮い立たせて、国公立の中・後期試験まで粘り強く受験勉強を続け、しかも合格を決めた生徒たちが数多くいたことを、ここに讃えたいと思います。富士高で培ってきた学力・気力が、その底を支えていたのではないかと推察します。結果のいかんを問わず、この受験を通して、ひとつ大人になったのではないか。みな、見事に成長してくれました。

そこで、やや唐突かもしれませんが、恒例でもありますので、今一度、「富士高団体戦　五ヶ条」を掲げておきます。

1　遅刻・早退・欠席をしない。
　健康管理を心がける。時間を守る。
2　授業を大切にする。部活・行事を大切にする。
　悔いを残さない毎日にする。
3　責任ある個人戦なくして団体戦はありえない。
　わいわい机を並べて勉強している振りをするのが団体戦ではない。
4　仲間の存在を忘れない。
　自分ひとりが悩んでいるのではない。周りにいる富士高の仲間がみな不安を抱きながら頑張っていることを忘れてはならない。
5　最後まで粘り強く闘い抜く。
　途中で闘いをやめてはならない。ひとりで闘っているのではない。仲間も家族も先生方も共に闘っているのだ。自分勝手な途中下車は駄目だ。

最後に、繰り返しになりますが、保護者の皆様にお礼申し上げたいと思います。

この3年間、生徒たちを、また、我々職員を、そして、この富士高を、支えてくださり、本当にありがとうございました。満腔の思いを込めて、感謝申し上げます。

旧3年部主任　臼間　英文

合格者数一覧

	現役		既卒者		現・既計		計	
大学種別コード	本年度	(昨年度)	本年度	(昨年度)	本年度	(昨年度)	本年度	(昨年度)
国立大学	128	(139)	10	(11)	138	(150)	180	(191)
公立大学	42	(36)	0	(5)	42	(41)		
私立大学	763	(604)	38	(45)	801	(649)	801	(649)
国公立短期大学	5	(1)	0	(0)	5	(1)	5	(1)
私立短期大学	0	(0)	0	(0)	0	(0)		
文部省所管外大学	4	(6)	0	(0)	4	(6)	4	(6)
各種学校・専修学校	4	(2)	0	(0)	4	(2)	4	(2)
統計	946	(788)	48	(61)	994	(849)	994	(849)

大学別＼入学年度・現・既	31年度 現	31年度 既	30年度 現	30年度 既	29年度 現	29年度 既
芝浦工業	33	4	31	3	33	2
順天堂	12		7	1	4	
上智	1		1		4	
昭和	1		2	1	3	
昭和女子	3		4		7	
昭和薬	1		1			
女子美術					1	
女子栄養					5	
白百合女子	1		2			
成蹊	9	1	10		10	2
成城	5		6		7	
聖心女子					1	
清泉女子	1				1	
専修	7		7		12	
創価					1	
大正	5				1	
大東文化	9		5		2	
拓殖						
玉川	4		3		5	
多摩美術	1	1			1	
中央	15	1	17	1	15	1
津田塾	8		6		7	1
帝京	4		3		2	1
東海	7		10	1	11	
東京医科				1	1	
東京家政			2		2	
東京経済			2	1	2	
東京工科	5		3		7	
東京工芸					1	
東京女子	17	1	6		18	1
東京女子医		1	1		1	
東京電機	4		5	1	9	1
東京農業	15		8	2	5	2
東京薬科	2			4	2	
東京都市		1		1	16	1
東京理科	9	1	20		27	9
東邦	2	1	4	1	3	1
東洋	47	1	16		8	3
二松学舎					1	
日本	13		21		22	3
日本社会事業						
日本女子	14	2	5		12	2
日赤看護	1					
法政	18	1	19	1	26	1
東京都市	12		17			
武蔵						1
武蔵野	5		5	1	5	1
武蔵野美術	4	1	2		5	
明治	18	3	15	4	21	
明治学院	6		5		12	
明星	2				2	
明治薬科					2	
立教	8		8		4	1
立正	2					

大学別＼入学年度・現・既	31年度 現	31年度 既	30年度 現	30年度 既	29年度 現	29年度 既
早稲田	7	2	7	2	7	3
学習院女子	1				1	
東京未来	1					
麻布	1		1		3	
神奈川	12		17		14	
神奈川工科	3	1	4		4	
鎌倉女子	5		2		3	
関東学院	5		1		10	
相模女子	4		1		1	
聖隷マリアンナ医科				1		
東洋英和女学院					1	
フェリス女子	2		5		6	
横浜商科					1	
横浜薬科	5				1	
新潟青陵						
金沢工業	4	1	9		11	
金沢医科				1		
健康科学						
帝京科学	1					
岐阜聖徳学園					2	
岐阜女子					4	
岐阜医療科学	2					
静岡理工科	3		4		1	
聖隷クリスト			3		6	
常葉	112		103	4	96	
静岡英和学院	2				4	
浜松学院	2					
静岡福祉	2				2	
愛知			2		2	
愛知医科					1	
愛知学院	1		2		1	
愛知工業	1		1			
愛知淑徳			1		1	
金城学院	2		1			
椙山女学園			1		1	
大同	1	1	1		1	
中京	7		1		1	
至学館			1		1	
中部	2		1			
豊田工業	1		3			
名古屋外語	3		5		2	
名古屋学院	1					
名古屋経済					1	
名古屋女子	3					
南山	4				2	
日本福祉						
藤田保健衛生	1		2	2	2	
名城	10		8		3	
鈴鹿医療科学			1			
名古屋文理						
名古屋学芸	3					
長浜バイオ	1					
京都外語	1				1	
京都学園			1			

大学別＼入学年度・現・既	31年度 現	31年度 既	30年度 現	30年度 既	29年度 現	29年度 既
京都産業	6	1	1			
京都女子	7		2		6	
京都精華			1			
京都光華女子						
同志社	9	2	8	1	4	1
同志社女子	3		1		1	
佛教					1	1
立命館	45	4	16	1	21	8
龍谷	9		6		3	
京都美術工芸			1			
大阪医科					1	
大阪工業	1					
大阪電気通信						
関西		1	4		1	1
近畿	14	1	3		9	1
桃山学院			1			
関西国際					1	
関西学院	2	1	1	1	2	
神戸学院	1					
神戸女学院			1			
神戸女子	4					
武庫川女子	2		1			
奈良	1					
岡山理科	2				1	
就実	2					
四国学院	2					
産業医科				1		
崇城			2			
立命館アジア太平洋	1		1			
〈私立大学合計〉	763	38	604	45	701	57

【短大・準大・専修】

防衛大学校			4			
防衛医科大学校			1			
航空保安大学校	1					
国立看護大学校	1		1			
職業能開大学校	2					
川崎市立看護短	1		1			
岐阜市立女短	1					
静岡県大短大部	1					
三重短	2					
上智大短大部						
東京家政短大部						
東京医学技術専門学校						1
東京デザイナー学院	1					
文化服装学院専門学校			1			
金沢医療付属看護専門学校						
石川県立総合看護専門学校						
東海医療工学専門学校						
富士市立看護専門学校	1					
静岡市立看護専門学校			1		1	
NIC	1					
〈短大等合計〉	12	0	9	0	1	1

大学別合格者数（延数）

大学別	31年度 現	31年度 既	30年度 現	30年度 既	29年度 現	29年度 既
【国立大学】						
旭川医科	1					
北見工	1					
北海道	5		3	1	6	
北海道教育			2			
室蘭工			1		1	
弘前			1	1		
岩手	1				1	
東北	8		6	1	9	
秋田					2	
山形	1		1	1	2	
福島					1	
茨城	3		2		4	
筑波	4		7		1	
宇都宮			1		1	
群馬	1				1	
埼玉	2		5		4	
千葉	9	1	6	1	7	1
東京海洋	1		2			
お茶の水女子			1		2	1
電気通信	4				7	
東京	1	1	2	1	5	1
東京医歯			1		1	
東京外語	1	1	1			
東京学芸	1					
東京藝術		1				
東京工業	1	1	2			
東京農工	2		3		3	1
一橋	1		1		1	
横浜国立	4		4		4	1
上越教育	1					
新潟					1	
富山	2	1	1		1	
金沢	4		2		6	
福井		1	1		3	
山梨	9		9		6	1
信州	6		8	1	8	1
岐阜			3		1	
静岡	30		41	2	25	2
浜松医科	2		5		4	
愛知教育						1
名古屋	7		6		8	2
名古屋工業	1		2		2	
滋賀			1			
三重	1		1			
京都	1	2			2	1
京都工芸繊維						
大阪	1		2		6	
大阪教育						
神戸	2	1				
奈良女子	1		1		3	
和歌山						
鳥取	2				2	
岡山					1	
広島	2		1	1		
山口						
徳島					1	1
香川			1			
愛媛	1					
高知	1				1	1
九州	1		1		2	
長崎				1		
大分	1		1			
宮崎						1
鹿児島						
〈国立大学合計〉	128	10	139	11	146	16
【公立大学】						
秋田県立						
県立米沢栄養						
宮城					2	
会津	1				2	
福島県立医	1					
茨城県立医療大	1		1			
群馬県立女子	3				1	
群馬県立県民健康科学						
高崎経	1		1			
前橋工科					1	
埼玉県立	1					
首都大東京	3		5	2	3	
神奈川保福					1	
横浜市立	7		3	1	3	
長岡造形					1	
石川県立	1				1	
公立小松	1					
山梨県立	1		3		2	
都留文科			3		1	
長野県立	1					
諏訪東京理科大			1			
静岡文化芸	4		5		3	
静岡県立	11		6	2	13	1
名古屋市立	1		1		1	
京都府立	1					
大阪府立			2		1	
大阪市立			1			
兵庫県立						
神戸市外語	1		1			
香川保健医療					1	
島根県立						
岡山県立	1				1	
県立広島	1					
広島市立			1			
高知県立					2	
高知工科						
山口県立			1			
福岡県立			1			
〈公立大学合計〉	42	0	36	5	40	1
【私立大学】						
藤女子						1
酪農学園						
北海道医療				1	2	
東北医薬					1	
東北芸術工科					1	
つくば国際			1		1	
国際医療福祉	1	1			1	
共栄					1	
跡見学園女子			1			
埼玉医科				1		
埼玉工業			1		1	
白鴎	1					
城西	2					
日本保健医療					1	
獨協医科				1		
獨協	4		3		3	
日本工	1					
文教	6		6		2	1
埼玉学園			1			
日本薬科					1	
神田外語	3		7		3	
千葉工業	29	1	19		16	
千葉科学	1				1	
帝京平成			1			
青山学院	6		5		6	
亜細亜			2		1	
桜美林	3				1	
大妻女子	2					1
学習院	2		1		6	
北里	8		8	1	12	1
共立女子	4		1		6	
杏林	3		1		3	
慶応	4		5	2	3	1
恵泉女学	1					
工学院	6		3		3	
国学院	4		4		3	
国士舘	2		1		2	
駒澤	7	1	11	1	15	2
駒沢女子	3				1	
実践女子	2		4		8	1

最近３年間の卒業生の合格状況

１．合格状況の分析

⑴　国公立大学

2019年度の国公立大学の入試における本校の今年の国公立大学現役合格者数は、前期　中期　後期　合計170名という結果であった。

過去の入試結果からの志望校の目標点を超えた者は多かったが、今年はセンター試験の平均点が上がったため、目標点を超えたのに厳しい判定が出る者が多かった。

後期日程を廃止する大学が増えるなか、後期医学部医学科や中後期で延べ32名が合格した。

東京１名（２）　京都１名（０）　医学部医学科５名（５）
東京工業大１名（２）　一橋１名（１）　大阪１名（２）
東北８名（６）　名古屋７名（６）　北海道５名（３）
九州１名（１）　　（　）内は昨年度人数

⑵　私立大学

近年、都市部への学生集中を抑制するため、国が定員超過抑制の施策を講じている。そのため、かつては定員を大幅に上回る合格者を出していた私大が、合格者定員を減らす状況が続いており、昨年同様今年も私大入試は厳しかった。

かつては早慶にチャレンジしていた層がMARCHクラスの大学に出願し、MARCHクラスの層が、日東駒専クラスに出願することが多くなった。今年の入試で、東京理科大合格者９名がその厳しさを表わしている。また立命館大に45名も合格しているが、これまでであればMARCHに出願している層が安全に出願した結果と思われる。

私大の難化、安全志向が強い中、本年度早稲田大学、慶応大学合わせて11名が合格した。

難関私立大学の結果　（　）内は昨年度人数
早稲田７名（７）　慶應義塾４名（５）　東京理科９名(20)
立教７名（８）　明治18名(15)　上智１名（１）
同志社８名（８）　立命館45名(16)

２．校種別合格者延数

校種 / 現・既別 / 入試年度	国立大		公立大		私立大		短大・準大・各種		合計	
	現役	既卒者	現役	既卒者	現役	既卒者	現役	既卒者	現役	既卒者
平31年度	**128**	**10**	**42**	**0**	**763**	**38**	**13**	**0**	**946**	**48**
平30年度	139	11	36	5	604	45	9	0	788	61
平29年度	146	16	40	1	701	57	1	1	888	75

３．校種別・系統別による現役合格者延数

系統 / 入試年度 / 校種	人	文		法・経・商・社会			理			工			医歯薬医療			教育		
	31	30	29	**31**	30	29	**31**	30	29	**31**	30	29	**31**	30	29	**31**	30	29
国立	**24**	15	19	**14**	18	24	**56**	59	72	**10**	14	10	**19**	23	11			
公立	**17**	14	4	**7**	8	17	**3**	6	10	**12**	7	4	**0**	0	0			
私立	**228**	119	127	**149**	112	143	**194**	187	225	**76**	66	78	**42**	57	70			
国公私立短	**0**	0	0	**0**	0	0	**0**	0	0	**2**	1	0	**0**	0	0			
準大・各種	**0**	0	0	**0**	0	0	**2**	4	0	**2**	3	1	**0**	0	0			
合計	**269**	148	150	**170**	138	184	**255**	256	307	**102**	91	93	**61**	80	81			

系統 / 入試年度 / 校種	農水産			家政			その他			合計		
	31	30	29	**31**	30	29	**31**	30	29	**31**	30	29
国立	**5**	8	9	**0**	1	1	**0**	1	0	**128**	139	146
公立	**1**	0	1	**1**	0	4	**1**	1	0	**42**	36	40
私立	**31**	37	21	**33**	20	36	**10**	6	1	**763**	604	701
国公私立短	**0**	0	0	**3**	0	0	**0**	0	0	**5**	1	0
準大・各種	**0**	0	0	**0**	0	0	**5**	1	0	**9**	8	1
合計	**37**	45	31	**37**	21	41	**16**	9	1	**947**	788	888

静岡県立富士高等学校・旧制富士中学校卒業生
人材の情報提供のお願い

本校の卒業生も30,000余名を数え、多くの方々が各界で活躍されています。本校同窓の方々による母校のためへの有形無形の御協力に対して、心より感謝申し上げます。在校生にとっては、諸先輩方の活躍ぶりを見聞きすることで、母校愛を深めるとともに進路選択にも大きな目標となっています。

現在本校では、卒業生やPTAの方々を講師に迎え、「進路講話」を実施しています。また、大学訪問や進学相談等でも諸先輩方の話を伺うこともあります。これらの機会は生徒にとってたいへん貴重なことで、進路決定にたいへん役立っています。そこで、今後も進路指導や教科指導さらにPTA活動などで御協力いただきたく、各界で御活躍されている本校卒業生の方々のデータベース化を進めたいと思います。つきましては、下表のような形式でファックス・郵送などにて情報を寄せていただければ幸いです。

また、お寄せいただいたデータにつきましては、①富士高生に対する講話等の依頼以外には利用いたしません。②講演等を依頼する場合には、学校が責任を持って改めて御本人に了解を取ります。

（富士高校進路課）

項　目	内　　容
1	大学・諸機関で教育・研究職にいる方
2	上場企業等の経営者など
3	文化活動・執筆・芸能界・スポーツ等で活躍の方
4	国・地方自治体で活躍の方
5	その他

注意事項：本校卒業と公表されてもよい方を御紹介ください。
自薦他薦を問いません。
情報を提供してくださる方の連絡先もお知らせください。

該当者氏名	本校卒業年次	活　動　内　容	連絡先など

郵送の場合　〒416-0903　富士市松本17　富士高校　進路課（望月伸）宛
FAXの場合　0545-64-7349　富士高校　進路課（望月伸）宛

事務局より

毎年お願いしております富友会・クラブ後援会賛助金は、昨年度一、〇八八件のご協力をいただきました。大変有り難く思っております。

賛助金はお気持ちですので、おいくらでも（一口に満たない一、〇〇〇円、二、〇〇〇円でも）構いません。なお、金額を変更する場合は、お手数ですが郵便局での手続きとなります。よろしくお願い致します。

今後とも富友会の活動にご理解いただきますようお願い申し上げます。

振り込め詐欺にご注意下さい

振り込め詐欺につきましては、この数年報告は受けておりませんが、相変わらず県内の高校で名簿を悪用したと思われる被害が発生しています。「携帯電話が壊れた」などという電話は詐欺と思い、警察に通報して下さるようお願いします。

富友会ホームページについて

富友会のホームページがあります。富士高校のホームページと富友会のホームページとリンクしています。是非ご覧下さい。各支部・各年次の活動等の紹介・情報発信、同窓会開催時の掲載もできます。積極的にご活用下さい。また、一口五、〇〇〇円で、バナー広告を受け付けています。詳細については、事務局にお問い合わせ下さい。

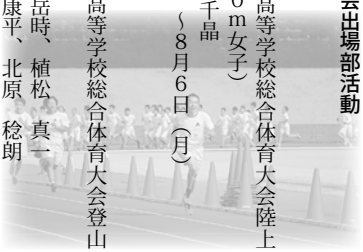
平成30年度全国大会出場部活動

●陸上競技部

・平成30年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会（４００m女子）
（2年）國司　千晶
8月2日（木）～8月6日（月）

●山岳部男子

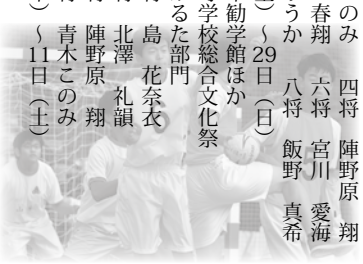
・平成30年度全国高等学校総合体育大会登山大会（団体）
（3年）舘野　岳時、植松　真一
（2年）鈴木　康平、北原　稔朗
7月30日（月）～8月3日（金）
三重県



●百人一首部

・第40回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会（団体）
主将　島　花奈衣　副将　北澤　礼韻
三将　青木このみ　四将　陣野原　翔
五将　藤巻　春翔　六将　宮川　愛海
七将　城　ゆうか　八将　飯野　真希
7月27日（金）～29日（日）
滋賀県大津市勧学館ほか

・第42回全国高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門
県代表　主将　島　花奈衣
四将　北澤　礼韻
五将　陣野原　翔
八将　青木このみ
8月9日（木）～11日（土）
長野県長野市



●囲碁部

・第42回全国高等学校囲碁選手権大会
（3年）金森　慧
7月24日（火）～25日（水）
東京都　日本棋院

・第42回全国高等学校総合文化祭　囲碁部門
8月7日（火）～8日（水）
長野県大町市

●新聞部

・第42回高等学校総合文化祭長野大会
新聞部門
（2年）井出　智保　藤岡　優介
8月9日（木）～8月11日（土）

●書道部

・第42回高等学校総合文化祭長野大会
書道部門
（3年）石川　詩苑
8月8日（水）～8月9日（木）

●定時制

柔道

4年　大賀　稜也
男子個人90kg超級、男子団体
2年　ロドリゲス　ビクトル　サトウ
男子団体
1年　内山田　美幸
女子個人52kg級、女子団体

剣道

1年　久田　一将
男子個人、男子団体

平成30年度　富友会会務報告

平成30年

5月2日(水)　第1回常任幹事会
富士高校視聴覚室
会務・会計報告、会誌原稿依頼、会誌発送の件等

6月2日(土)
3日(日)　富嶽祭展示
担当：高校30回

6月7日(木)　第2回常任幹事会
富士高校視聴覚室
会誌原稿回収、総会関係、富嶽祭展示内容等

6月28日(木)　富士宮支部総会
小室会長、井上幹事長、杉山校長出席

7月3日(火)　臨時役員会
次期同窓会長選出の件等

7月8日(日)　庵原支部総会
小室会長、井上幹事長、杉山校長出席

7月12日(木)　第3回常任幹事会
富士高校視聴覚教室
総会関係・チケット代集金等

7月18日(水)　部活動奨励金授与式
富士高校小会議室
井上幹事長出席

8月18日(土)　富友会総会
富士市交流プラザ
会務・会計報告、事業計画等
記念講演会
若林　哲治(高29回卒)

10月14日(日)　懇親会　ホテルグランド富士
担当：高校29回
吉原支部総会　樽泉閣
小室会長、井上幹事長、杉山校長出席

10月25日(木)　本部役員会　はせがわ

11月9日(金)　「新旧役員懇親会」
富士支部総会
ホテルグランド富士
小室会長、船村幹事長、杉山校長出席

11月12日(月)　中部支部会
小室会長、船村幹事長、杉山校長出席

平成31年

1月26日(土)　ふじざくらの会　新春の集い
ホテルグランド富士
小室会長、船村幹事長、校長出席

2月26日(火)　第1回100周年記念事業実行委員会
富士高校小会議室

2月28日(木)　富友会入会式
富士高校体育館
入会の言葉：学年幹事長　山岡　祐貴
記念品贈呈　学年副幹事長　大石　飛鳥
小室会長他役員8人出席

3月25日(月)　富友会奨学金授与式
富士高校小会議室
奨学生：全日制6人、定時制4人　小室会長出席

本部役員会
富士高校小会議室

事務局だより

○卒業年次毎のタックシールを印刷します。同窓会等の案内にご利用下さい。料金は一、五〇〇円です。また、八十周年記念の「校歌・応援歌」のCDを五〇〇円で販売しています。どちらも事務局までご連絡下さい。

○校内幹事の異動について

この春の校内幹事の異動は次の通りです。

転出

数学　近藤　成文　定年退職
保体　井出　俊也　吉原高等学校

転入

数学　山田　直己　富士東高等学校
理科　梅原　渉　三島南高等学校

校内幹事は、現在二十名です。校内事務の取りまとめは青木正明（32回）が行います。よろしくお願いします。

平成30年度　富友会寄付年次別一覧 （平成31年３月31日現在、単位：千円）

年次(中学)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18⑤	18④	19	20	21
寄　付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3	2	3	2	7	8	5	4

年次(高校)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
寄　付	5	15	22	16	23	24	29	24	29	39	29	40	25	33	19	20	23	19	33	28	33	19	28	30	17
年次(高校)	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
寄　付	18	19	14	23	18	12	21	17	16	7	10	9	8	11	7	13	3	9	11	4	1	7	4	2	2

年次(高校)	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	定	一般	合計
寄　付	2	5	4	2	4	5	5	4	9	4	2	3	11	4	8	12	12	10	20	16	35	1	1,105

総件数　1,105件　　合計　2,549,776円

平成30年度　富友会　収支会計報告

一、収支計算書（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

（単位　円）

科　目		金　額	備　考
Ⅰ　事業活動収支の部			
1　事業活動収入	①入会金収入	1,628,000	全日制 ¥5,000 × 319 名　定時制 ¥1,500 × 22 名
	②賛助金収入	2,413,577	
	③名簿売上収入	0	
	④バナー広告料	45,000	
	⑤各種代金収入	1,500	タックシール代金
	⑥雑収入	2,158	定期・普通預金利息、3年生学年会計残金、CD代
事業活動収入計		4,090,235	
2　事業活動支出	①富友会奨学金支出	420,000	全日制 ¥50,000× 6 名　定時制 ¥30,000× 4 名
	②部活動奨励金支出	290,000	団体¥100,000× 2 （山岳男子、百人一首） 個人¥10,000× 9 名（陸上、囲碁、新聞2名、書道　定時制4名（剣道、柔道））
	③記念品代支出	238,000	卒業証書ファイル
	④総会助成金支出	50,000	
	⑤会議費支出	153,611	常任幹事会、支部会祝儀、同窓会入会式等
	⑥通信費支出	22,714	切手・郵送代
	⑦会誌印刷代支出	1,049,870	㈱サラト¥1,049,006+振込手数料¥864
	⑧会誌発行作業経費	2,400,000	㈱サラト
	⑨慶弔費支出	200,744	
	⑩広告宣伝費	98,064	サーバー利用料 ¥97,200+ 振込手数料 ¥864
	⑪教員餞別支出	66,000	
	⑫寄付金	0	
	⑬雑費支出	9,126	卒業アルバム、事務用品、残高証明等
事業活動支出計		4,998,129	
事業活動収支差額		▲ 907,894	
Ⅱ　投資活動収支の部			
1　投資活動収入		0	
2　投資活動支出		0	
投資活動収支差額		0	
Ⅲ　財務活動収支の部			
1　財務活動収入		0	
2　財務活動支出		0	
財務活動収支差額		0	
当期収支差額		▲ 907,894	
前期繰越収支差額		4,403,995	
次期繰越収支差額		3,496,101	

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲　　資金には、普通預金の他に未収入金を含めております。なお前期末及び当期末残高は、下記２に記載するとおりであります。

２次期繰越収支差額の内訳　　（単位　円）

科　目	前期末残高	当期末残高
普通預金	4,403,995	3,482,524
未収入金	0	13,577
合計	4,403,995	3,496,101
次期繰越収支差額	4,403,995	3,496,101

二、正味財産増減計算書（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

（単位　円）

		当　年　度	前　年　度	増　　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部				
1　経常増減の部				
（1）経常収益	①入会金	1,628,000	1,656,000	▲ 28,000
	②賛助金	2,413,577	2,411,204	2,373
	③名簿売上収益	0	0	0
	④バナー広告料	45,000	20,000	25,000
	⑤各種代金収入	1,500	0	1,500
	⑥雑収入	2,158	659,651	▲ 657,493
経常収益計		4,090,235	4,746,855	▲ 656,620
（2）経常費用	①富友会奨学金	420,000	420,000	0
	②部活動奨励金	290,000	370,000	▲ 80,000
	③記念品代	238,000	243,600	▲ 5,600
	④総会助成金	50,000	50,000	0
	⑤会議費	153,611	176,184	▲ 22,573
	⑥通信費	22,714	27,142	▲ 4,428
	⑦会誌印刷代	1,049,870	1,049,971	▲ 101
	⑧会誌発行作業経費	2,400,000	2,400,000	0
	⑨慶弔費	200,744	10,000	190,744
	⑩広告宣伝費	98,064	98,064	0
	⑪教員餞別	66,000	53,000	13,000
	⑫寄付金	0	10,000	▲ 10,000
	⑬雑費	9,126	18,684	▲ 9,558
経常費用計		4,998,129	4,926,645	71,484
当期経常増減額		▲ 907,894	▲ 179,790	▲ 728,104
2　経常外増減の部				
（1）経常外収益		0	0	0
（2）経常外費用		0	0	0
当期一般正味財産増減額		▲ 907,894	▲ 179,790	▲ 728,104
一般正味財産期首残高		15,572,544	15,752,334	▲ 179,790
一般正味財産期末残高		14,664,650	15,572,544	▲ 907,894
Ⅱ　指定正味財産		該当ありません		
Ⅲ　正味財産期末残高		14,664,650	15,572,544	▲ 907,894

三、平成30年度貸借対照表　平成31年３月31日現在

（単位　円）

資産の部	金　　額	正味財産の部	金　　額
（流動資産）・普通預金	783,543	1　指定正味財産	0
・未収入金	13,577	2　一般正味財産	14,651,073
・普通預金（100周年記念）	2,698,981		
・定期預金	11,168,549		
資産の部合計	14,664,650	正味財産の部合計	14,651,073

四、平成30年度財産目録　平成31年３月31日現在

（単位　円）

項	目			金　　額
① 普通預金	静岡銀行	富士支店	no.0270280	110,518
	スルガ銀行	富士支店	no.255-038	28,856
	清水銀行	富士支店	no.2340097	211,110
	静岡信用金庫	吉原支店	no.0604563	433,059
	静岡信用金庫	吉原支店	no.0659429（100 周年記念準備通帳）	2,698,981
			合　計	3,482,524
② 未収入金	㈱サラトより未収入金			13,577
③ 定期預金（基金）	静岡銀行	富士支店	no.0089320	8,777,197
	スルガ銀行	富士支店	no.9728795	1,273,555
	清水銀行	富士支店	no.2340097002	1,117,797
			合　計	11,168,549
			①＋②＋③　総　合　計	14,664,650

上記の通り報告いたします　　令和元年５月15日　　会計幹事　植野　直美
会計幹事　青木　照明

監　査　報　告　書

令和元年５月15 日

会 計 監 事　里松健太郎　市川裕司

1　私は、静岡県立富士高等学校「富友会」の平成30年4月1日から平成31年3月31日に至る会計年度の決算報告について、次の事項を監査した。
（イ）すべての財源及び使途
（ロ）年度末の経理状況が適正に表示されているか
2　この監査にあたって、私は、通常実施すべき監査手続きを実施した。
3　監査の結果、静岡県立富士高等学校「富友会」の会計処理は適正で、富友会会則に従って処理されており、また、平成30年４月１日から平成31年３月31日に至る会計年度の決算報告書は「すべての財源及び使途」及び「年度末の経理の状況」を適正に表示しているものと認める。

以上のとおり報告いたします。

「静岡県立富士高等学校 クラブ後援会」からのお願い

富友会会員の皆様方におかれましては、ますます御健勝のことと存じます。日頃から母校クラブ後援会に対し御支援、御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本校クラブ後援会は、施設設備の拡充、外部講師の費用、部活動の団体登録費、教職員の大会引率旅費等の財源として大切に使わせていただいております。また、東海大会以上の生徒旅費もこのクラブ後援会から支出しており、平成30年度は、陸上競技部、山岳部女子、百人一首部、囲碁部、新聞部、書道部、また定時制では剣道部、柔道部が全国大会に出場しました。在校生諸君も先輩方の御好意に感謝しつつ、期待に応えられるよう日々努力を続けております。

母校のさらなる発展のため、今後とも御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年７月吉日

富士高等学校クラブ後援会　会長　野澤　洋（高14回）

平成30年度　クラブ後援会賛助会費（件数）

年次(中学)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18(5)	18(4)	19	20	21			
寄　付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3	2	3	2	7	6	5	4			
年次(高校)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
寄　付	5	15	22	15	23	24	28	24	27	38	28	38	25	33	18	19	23	19	32	28	33	19	27	30	17
年次(高校)	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
寄　付	18	19	14	22	18	12	21	17	15	7	10	9	8	11	7	13	3	9	11	4	1	7	4	2	2
年次(高校)	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	定	一般	合計		
寄　付	2	5	4	2	4	5	5	4	9	4	2	3	11	4	8	12	12	10	20	16	34	1	1,088		

合計　1,088,000円

編集後記

河合重三（高8回）

今年も校友の皆様のお力添えをいただき、富友会会誌第七二号を、恒例によりお届けいたします。

母校では、文武両道において、引き続き県内トップ校であるそうでＯＢとして誠に痛快であります。

この会誌の発行にあたり、お忙しいなかを原稿の依頼・寄稿をしていただきました校友の皆様、校内幹事をはじめ先生・職員の皆様、印刷所の皆様、その他すべての関係者にご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

先輩をはじめ校友のおひとりお一人の、ご健康とご多幸を、富士の麓より遥かに、お祈り申し上げます。

【富士高校卒業生が狙われています！】

～サギ電話は必ずかかってきます!!～

詐欺グループから押収した名簿やリストの中に、富士高校の卒業生名簿がありました。

実際に富士高校の卒業生宅を狙って不審電話が多発しています。

自分は大丈夫と思っていても、御実家の御両親や祖父母などが犯人のターゲットとなっています。

あなたや御家族の大事な財産を守るため、「家族間の合言葉」や、「不審な電話を受けた際の確認ルール」等をあらかじめ決めておき、騙されないための防御をしましょう。

富士警察署・富士防犯協会

0545-51-0110

富友会会誌 No.72　　令和元年７月24日発行
発行所　静岡県立富士高等学校同窓会富友会　編集委員長　河合　重三
静岡県富士市松本17　☎0545(61)0100　FAX 0545(64)7349